

区分	シナリオ	戦略的目標	主な成果	業績評価指標	H19年度実績	H20年度実績	H21年度見込	H22年度目標値	H23年度目標値	H22年度アクションプラン	担当	
ビジョン	主に難治・慢性疾患の子どもを対象とした医療・保健・療育・福祉サービスの県の中核機関として、医療・ケアの包括的なサービスを提供します。高度な専門知識と技術の向上に努め、良質で安全な科学的根拠に基づいた医療を、十分な説明と納得の上で提供します。地域の医療、保健、療育、福祉、教育機関との機能分担・連携を図ります。小児の医療、保健、療育、福祉に携わる専門家の育成、学生教育への協力および臨床研究を通じて、県内の小児保健医療の発展と向上に貢献します。県立病院の使命としての政策医療を推進するとともに、効率的で健全な病院経営を行います。											
	顧客の視点	患者満足度の向上	満足度向上	満足な人の割合	外来62% 入院85%	-	外来68% 入院79%	外来75% 入院91%	外来80% 入院95%	小-1 小-2 小-3 小-4	・患者満足度調査の実施・検討、改善 ・待ち時間調査の実施・分析、改善 ・患者さんからの意見・要望内容の検討、改善 ・患者さんの苦痛緩和や在宅支援の推進	サービス向上委員会 サービス向上委員会 サービス向上委員会 看護部
			新規医療サービスの開発	新規医療サービスの件数	-	-	4件	1件	1件	小-5	・新規医療サービスの募集 ・新規医療サービス開発者への表彰	診療局
		病院のブランド力の向上	病院認知度の向上	外来新患者+新入院数 紹介患者数	4,705人 2,018人	5,116人 2,413人	4,800人 2,300人	5,100人 2,650人	5,260人 2,700人	小-6 小-7 小-8 小-9	・広報の充実 ・地域連携強化 ・学会活動活性化、専門資格取得支援 ・外部向け研修会の企画・開催の推進	広報委員会、事務局(総務) 地域連携室 診療局、看護部 診療局、地域連携室
外部医療・療育関係者への研修会の充実			外部向け研修会開催数	12回	10回	13回	12回	12回	小-10 小-11	・広汎性発達障害の診断と指導体制の強化 ・「子どもの心の問題」への対応の充実	診療局、保健指導部 診療局	
財務の視点	財務の安定	収入の増加	経常収支比率	108.0%	108.2%	101.9%	102.4%	103.2%	小-12	・診療報酬請求漏れ、減額等の対策会議定期開催と対策の周知徹底	事務局(医事)	
			医業収支比率	93.2%	93.2%	84.8%	87.3%	90.9%	小-13	・診療材料委員会の活性化、成人病センターとの共同購入検討 ・診療科別原価管理システムの検討	診療材料委員会 事務局	
		コスト削減	給与費/医業収益	57.9%	62.6%	59.5%	57.7%	58.8%	小-14	・未収金の回収、発生防止	事務局	
			材料費/医業収益	17.8%	17.8%	21.6%	19.6%	18.5%	小-15	・未収金の回収、発生防止	事務局	
内部プロセスの視点	財務の安定	コスト削減	コストダウン提案数	1件	0件	1件	2件	2件	小-16 小-17 小-26	・医療安全委員会の活動強化 ・院内感染防止対策の徹底 ・クリティカルバスの推進	医療安全委員会 院内感染防止対策委員会 クリティカルバス委員会	
			未収金の減少	過年度未収金額	101万円	118万円	168万円	170万円	170万円	小-18	・医事での診断書類受付窓口の設置 ・指示書、診断書のデジタル化	事務局(医事)
		医療安全の徹底	医療事故の減少	アクシデント(事故)件数	8件	11件	10件	2件	0件	小-5	・新規医療サービスの募集[再掲] ・新規医療サービス開発者への表彰[再掲]	診療局
			医療安全策のPDCA評価徹底	医療安全改善案の実施率	95%以上	95%以上	95%以上	95%以上	100%	小-19	・平均在院日数、病床利用率のモニタリング(病床運営委員会)	事務局(医事)
		医師・コメディカルの事務軽減	医師から医療事務職へ仕事の移行	医事での書類発行数	-	10件	600件	850件	1,000件	小-6 小-20	・広報の充実[再掲] ・地域医療機関への広報活動	広報委員会、地域連携室 地域連携室、診療局、療育部
			診療の標準化の促進	クリティカルバス利用率	-	-	バス数 18	100%	100%	小-12	・診療報酬請求漏れ、減額等の対策会議定期開催と対策の周知徹底[再掲]	事務局(医事)
		病床利用の向上	病床利用率の向上	病床利用率	73.2%	76.8%	70.0%	75.0%	76.9%	小-21	・職員満足度調査の継続的实施と病院運営への反映	看護部、事務局(総務)
			平均在院日数	18.1日	16日	16日	16日	16日	小-22	・地域連携の充実・強化 ・保健指導部や病棟の活動充実による地域との連携強化 ・訪問看護ステーションとの連携強化	地域連携室 保健指導部、看護部	
		活発な広報活動	ホームページ充実	ホームページアクセス数(月間件数)	6,550件	5,091件	4,050件	4,500件	5,000件	小-23 小-24	・専門資格取得に向けた教育体制の充実 ・各科カリキュラム作成・改訂	診療局、看護部 診療局、看護部
			レセプトの返戻防止	レセプト返戻件数	541件	511件	400件	390件	380件	小-25	・研修委員会活動の強化	研修委員会
診療報酬的的確な請求	レセプトの減点防止	レセプト減点件数	337件	279件	340件	330件	320件	小-8	・学会活動活性化、専門資格取得支援[再掲]	診療局、看護部		
	医師、コメディカルの	職員満足度の向上	職員満足度の向上	「今後もこの病院で働きたい」肯定者割合	-	56%	69%	70%	80%	小-23 小-24	・専門資格取得に向けた教育体制の充実 ・各科カリキュラム作成・改訂	診療局、看護部 診療局、看護部
学習と成長の視点	職員教育の充実	地域連携の推進	地域連携の強化	紹介率(精密健診含む)	40%	46%	40%	50%	51%	小-23 小-24	・専門資格取得に向けた教育体制の充実 ・各科カリキュラム作成・改訂	診療局、看護部 診療局、看護部
			在宅医療の支援	逆紹介率	19%	19%	20%	21%	21%	小-25	・研修委員会活動の強化	研修委員会
		地域療育支援	地域との連携強化	巡回療育相談事業実施回数	168回	184回	183回	185回	185回	小-8	・学会活動活性化、専門資格取得支援[再掲]	診療局、看護部
職員教育の充実	研究活動の活性化	レジデント・研修医のカリキュラムの充実と指導体制の強化	専攻医・研修医の人数	6人	4人	5人	8人	8人	小-23 小-24	・専門資格取得に向けた教育体制の充実 ・各科カリキュラム作成・改訂	診療局、看護部 診療局、看護部	
			専門性を高める研修会への参加	職員向け研修会開催回数	8回	10回	8回	10回	10回	小-25	・研修委員会活動の強化	研修委員会
		学会発表数	46回	55回	55回	60回	60回	小-8	・学会活動活性化、専門資格取得支援[再掲]	診療局、看護部		
研究活動の活性化	論文発表の活性化	論文発表数	論文発表数	7本	11本	12本	30本	30本	小-8	・学会活動活性化、専門資格取得支援[再掲]	診療局、看護部	
			講演数	33回	34回	30回	20回	20回	小-8	・学会活動活性化、専門資格取得支援[再掲]	診療局、看護部	
			講演数	33回	34回	30回	20回	20回	小-8	・学会活動活性化、専門資格取得支援[再掲]	診療局、看護部	

事故とは、過誤・過失の有無にかかわらず医療の全過程で発生する全ての人身事故をいい、これには患者自身の不注意による転倒等も含まれる。